

女性活躍推進プロジェクト in SUZUKA【三重県鈴鹿市】

地域の実情と課題

- ・製造業を中心とする大手，中小企業が多い。
- ・就業形態から女性従業員が少なく，それに伴い，管理職や監督職への女性登用や，就労継続が困難な現状がある。
- ・女性の就業に関連し，経済分野と行政との情報共有の場がなかった。

目的・目標

【目的】

あらゆる分野における女性の参画を促進し，人材育成や積極的登用など，女性の能力を引き出し十分に発揮できる仕組みづくりに，民学官が一体となり取り組むことで，本市全体の活性化と男女共同参画意識の底上げを図り，鈴鹿市男女共同参画都市宣言にある「誰もが個性と能力を十分に発揮し，夢を持って暮らせるまち鈴鹿」の実現を目指すことを目的とする。

【目標】

- ・セミナー等の受講により，人材育成や指導的立場に女性を登用するなど，ポジティブアクションに取り組む事業所数を増やす。また，女性労働者自身の意識を向上させ，就労継続や管理職への意欲を高める。
- ・連携会議への参画団体を増やしていく。（参画団体は毎年10団体以上つつ増やしていくことを目標とする。）

事業の特徴

- ・鈴鹿市の実情に応じた形で議論検討することができる。
- ・連携会議に参画し、事業の企画運営を参画団体と行政が協働で行なうことができる。

連携団体

【幹事】

- ・鈴鹿商工会議所
- ・鈴鹿工業クラブ
- ・鈴鹿農業協同組合
- ・鈴鹿青年会議所
- ・連合三重鈴鹿地域協議会
- ・鈴鹿工業高等専門学校
- ・(株)JTB中部四日市支店

【オブザーバー】

- ・三重大学
- ・三重県



事業の効果

- ・これまで直接働きかけができていなかった、民間企業とのネットワークができた。
- ・民学官それぞれの所属団体の現状や課題について、情報の共有ができた。
- ・会議に参画していただく企業を増やし、民間と行政が協働し、事業に取り組むことで、双方の意識改革が可能となる。

今後の課題

- ・連携会議への参画事業所が少なく、女性活躍推進法の関心が低い現状があり、さらに周知啓発が必要である。
- ・セミナーなどの実施事業が普段の業務の一環として扱われるような仕組みが必要である。
- ・事業予算や人員の確保が困難な中、地域の実情に応じた女性の活躍につながる、子育て支援や、就労支援などの環境整備等の推進には、市役所内外のあらゆる分野との連携について検討する必要がある。

事業の概要

★ SUZUKA女性活躍推進連携会議設立 (H27.12.16)

市内企業、団体等の代表者7名(幹事)、
有識者2名(オブザーバー)がそれぞれの
現場の状況報告と情報共有を行う。

★ 連携会議設立記念 創業支援セミナー(H28.1.30)

「女性の活躍とダイバーシティ
～鈴鹿がもっと元気になるキーワード～」

講師：(株)イー・ウーマン代表取締役 佐々木かおりさん

参加者：80名



★ 働く女性対象セミナー(H28.1.29, 2.12)

「女性のためのバージョンアップ仕事術」

第1回「新しいキャリアの創り方～もっと仕事を楽しめる私になる」

第2回「仕事力をあげる交渉術～職場で、家庭で周りを巻き込む力を付ける」

講師：JUNO代表 柴田朋子さん 参加者：延べ61名(2回連続)

★ 事業所対象セミナー(H28.2.4)

【協力：女性就業支援全国展開事業】

「ポジティブ・アクションでどう変わる?!」

講師：(一財)女性労働協会女性就業支援専門員
宮越泰子さん

参加者：13名



★ SUZUKA女性活躍推進連携会議 ホームページ開設



<http://jokatusuzuka.info/>